

- 問1 太平洋ベルトと呼ばれる地域は、日本のどのあたりからどのあたりにかけて広がっていますか。
- 問2 新鮮な魚介類や、はやく届けなければならない大切な製品を運ぶときに、飛行機がよく選ばれるのはなぜですか。
- 問3 日本の工業において、工場数は全体の1%未満と非常に少ないのに、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分という大きな割合を占めているのは、どのような工場ですか。
- 問4 私たちの生活で使うシャツや、魚のかんづめなどの食料品を作る工業を何といいますか。
- 問5 日本が最も多くの鉄鉱石を輸入している国はどこですか。
- 問6 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易のことを何といいますか。
- 問7 自動車工場で完成した車を、国内の遠くの販売店まで運ぶときに、もっともよく使われる乗り物は何ですか。
- 問8 自動車工場で「流れ作業」を取り入れる一番の目的は何ですか。
- 問9 外国との間で「貿易摩擦」が起こる主な原因は、どのようなことですか。
- 問10 日本で作られた自動車を、海をこえて外国へ売りに行く「輸出」のときに、一番多く使われる乗り物は何ですか。
- 問11 コンテナを使って荷物を運ぶことには、どのような良い点がありますか。
- 問12 輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことを何といいますか。
- 問13 お米を原料にして、おいしいお菓子を作る工場は、どの工業の仲間に分類されるのでしょうか。
- 問14 日本が発展するうえで大きな役割を果たしてきた「加工貿易」とは、どのような貿易ですか。
- 問15 現代の工業において、介護ロボットを組み立てたり、生活を便利にする製品を作ったりする工業が重要視されている一番の理由は何でしょうか。
- 問16 昔と比べて、現代の日本の工業生産において「重化学工業」がとて重要になった一番の理由はなぜでしょうか。
- 問17 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなど、情報を伝える手段のことを何といいますか。
- 問18 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業がとてもさかんな地域のことを何といいますか。
- 問19 愛知県を中心として、自動車の生産などがとてもさかんな工業地帯の名前は何ですか。
- 問20 日本と外国の間でやりとりされる「輸出入」において、輸送手段として船が中心的な役割を果たしている最大の理由は何ですか。